

町の無料相談

相談種類	日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ	
法律相談	弁護士	10/10(火)、23(月)	13:30 ~ 16:00	役場会議室	役場総務課 ☎ 313 (要予約)
	行政書士	10/18(水)	10:00 ~ 15:00	役場会議室	役場総務課 ☎ 313
人権・行政相談	10/12(木)	13:30 ~ 16:00	役場会議室	役場総務課 ☎ 313	
入間西障害者相談支援センター出張相談会	奇数月の第一水曜日	10:00 ~ 12:00	役場相談室	役場福祉課 ☎ 116・117 ☎ 049(295)2126	
成人健康相談	10/5(木)	9:30 ~ 11:30	役場町民ホール	保健センター ☎ 049(294)5511	
電話健康相談	平日	9:00 ~ 17:00	保健センター ☎ 049(294)5511		
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00 ~ 12:00	中央公民館	役場高齢者支援課 ☎ 115	
子育て相談 なんでも話してみよう	10/13(金)	10:00 ~ 11:00	役場相談室	子育て支援センター ☎ 049(294)4820	
	10/27(金)		子育て支援センター		
教育相談	平日	10:00 ~ 16:30	教育センター ☎ 049(295)2525	(電話相談可)	
心配ごと相談	毎週水曜日	10:00 ~ 12:00	社会福祉協議会(ウイズもろやま内)	☎ 049(295)3111	
消費生活相談	毎週火曜日	10:00 ~ 15:00	役場相談室	役場産業振興課 ☎ 214	
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30 ~ 17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (ウイズもろやま内) ☎ 080-2274-1445		

未来のために 公共施設を考えよう

5 公共施設等総合管理計画

公共施設の建替え(更新)にはいくらかかるのか?

このシリーズも5回目を迎えました。これまで、施設の種類や総量、建築後どのくらい経過しているかなど、町の公共施設の現状について説明してきました。8月号でもお伝えしたように、今後は老朽化した公共施設の大規模改修や建替え(更新)について考えていかなければなりません。

下のグラフは、町が保有する公共施設に対して建築後30年で大規模改修をし、建築後60年で建替え(更新)をした場合にかかる費用の推計を表しています。その額は今後40年間で約340億円。1年当たりに換算すると約8.5億円という金額になりました。既存の公共施設の改修工事等で、実際

に使われた費用は過去5年間の平均で約4億円。町内の施設全てを維持していくためには、現在の2.1倍の費用を要し、毎年約4.5億円不足することになります。財政状況が厳しさを増すなか、試算された年間8.5億円を確保し続けることは不可能と言わざるを得ません。加えて、道路や上水道といったインフラ施設の維持・管理に掛かる費用も必要となります。

限られた財源の中、安全・安心な公共施設運営を継続するため、「新しくつくる」から「賢くつかう」へと発想の転換を図りながら、施設の再構築を考えていく必要があります。

歴史散歩

第280回

~明治43年の水害~

7月から多くの台風が発生した今年は、各地で大雨による被害のニュースがたびたび報じられています。

台風が接近するたびに、私たちは大雨に対する備えを行います。台風は時に想像を超えるような被害をもたらすことがあります。特に河川の増水は、川を溢れさせ、人家や田畑を襲う洪水に発展します。

埼玉県の災害の歴史を調べると、台風によって発生した水害の記録が数多く残されていることがわかります。

なかでも明治43(1910)年8月上旬の長雨と2つの台風の上陸は、関東地方をはじめ東日本各地に過去に類のない甚大な被害をもたらしました。河川の多い埼玉県は洪水の被害が著しく、堤防の決壊箇所は300箇所以上、死者や負傷者は400名以上、浸水や倒壊、流失などの罹災した家屋は10万戸以上にのぼりました。毛呂山でも8月2日から降り続いた雨が、9日から10日にかけて豪雨へと変わり、降り注いだ大量の雨水によって越辺川の氾濫を引き起こ

しました。氾濫の影響はすさまじく、川が大きく蛇行する毛呂村岩井や川角村苦林では、土砂や流木を含んだ濁流が護岸堤防を破壊し、集落や田畑に砂礫が流れ込みました。

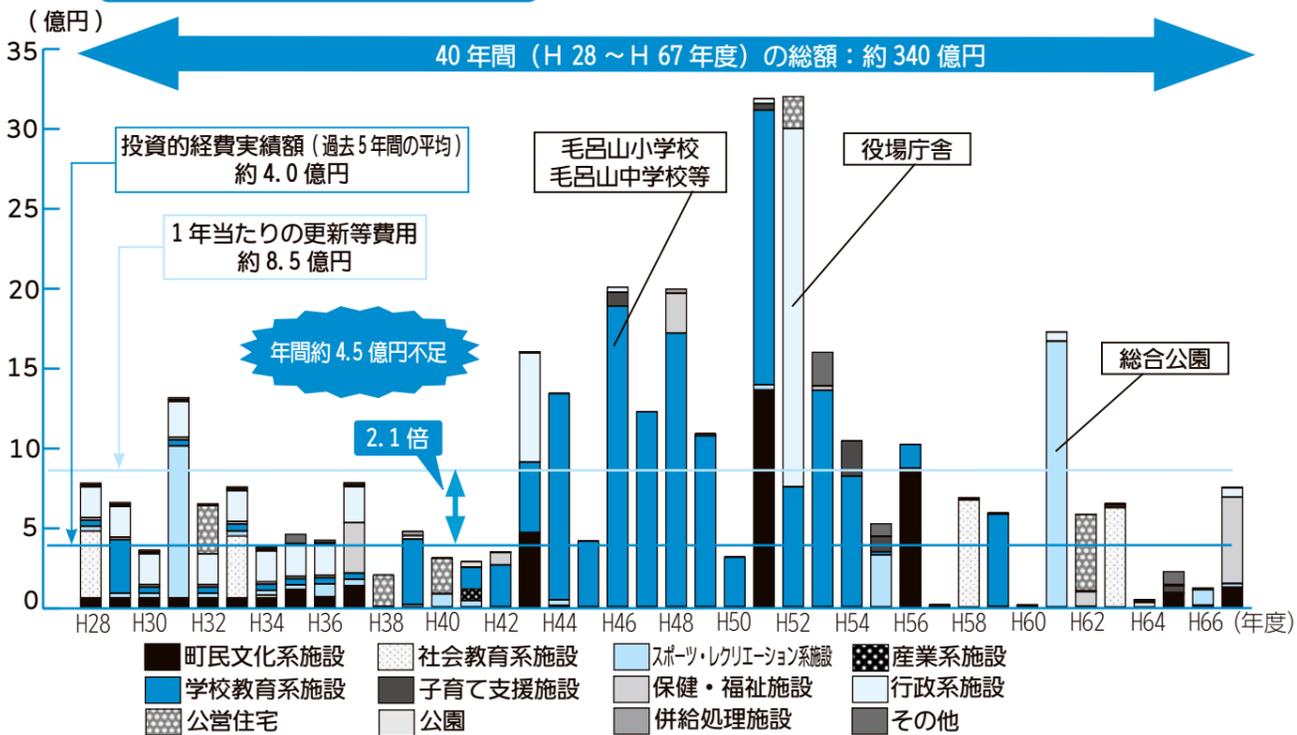
堤防決壊で大きな被害を受けた毛呂村では、この年の12月に埼玉県の補助を受け、堤防の復旧を開始しました。堤防復旧事業には、当時の毛呂村の人口(2,760人)よりも多い4,000人近い人々が参加しており、堤防の早期復旧を切望していた村人の心情が伺われます。写真は明治44年6月に堤防の完成を記念して、復旧した堤防と工事に携わった人々を写したものです。

近年では、治水技術が発達し、水害も少なくなりました。しかし、被害を減らす「減災」について考えるために、過去の大規模災害に対する研究が、今注目されています。



毛呂村岩井の堤防復旧に携わった人々

グラフ 将来の建替え(更新)等費用の推計結果



【公共施設の将来更新等費用の試算条件】

- ◆物価変動率、落札率等は考慮しない。
- ◆公共施設の建替え(更新)、大規模改修は、更新年数経過後に現在と同じ延床面積で更新する。
- ◆建築後、30年で大規模改修を実施(ただし、大規模改修の実績がある施設は除く)
- ◆建築後、60年で建替え(更新)を実施
- ◆平成27年度時点で大規模改修の実施年の30年を経過している施設は、「積み残し」として平成28年度から10年間で処理(ただし、大規模改修の実績がある施設は除く)
- ◆建替え(更新)費用、大規模改修費用の工事単価は、「公共施設等更新費用試算ソフト(総務省監修)」の値を採用

問合せ
役場企画財政課企画係
☎ 049(295)2112 ☎ 323